

自動車整備作業中の事故防止について

1. 自動車整備作業中の事故防止に係る注意喚起

一般社団法人日本自動車整備振興会連合会では、自動車整備作業中に発生した事故に関する情報を収集し、事故の概要、推定原因、再発防止のための対策等を資料として取りまとめ、自動車整備事業者へ情報提供することで、注意喚起等を行っております。

今回は、独立行政法人自動車技術総合機構の検査場での事故が近年増加傾向にあることから、同機構の協力の下、実際に発生した事故事例等を取りまとめております。

整備作業中の事故は、ちょっとした油断、不注意、判断ミス等が災害事故を引き起こす要因となりますので、各自動車整備事業者におかれましても安全確保を図るべく、事故事例等を参考に対策を講じていただきますようよろしくお願いいたします。

< 参考 >

- 「自動車整備業における リスクアセスメントの実施支援システム」
(インターネット上でリスクの見積等が可能な支援用システム)
https://anzeninfo.mhlw.go.jp/risk/risk_index.html



- マンガでわかる働く人の安全と健康 (教育用教材)
(外国人労働者への安全衛生教育の支援)
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_13668.html



2. 独立行政法人自動車技術総合機構の検査場での事故

自動車整備事業場での事故のみならず、自動車技術総合機構の検査場においても車両の運転操作を誤ったことなどによる事故が発生しており、令和6年度は、受検者起因の事故が55件発生しています。

その原因の4割がアクセル・ブレーキの踏み間違いやギアが前進又は後退の位置に入ったまま降車したことによる暴走、3割がハンドル操作等の運転操作ミスです。

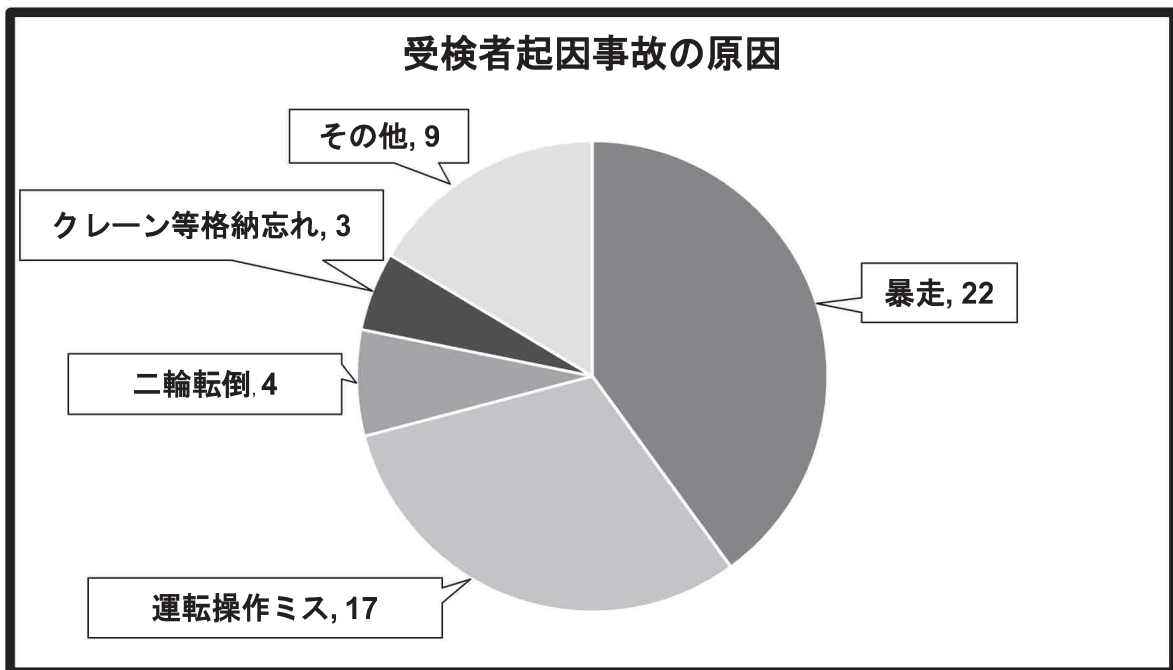
特に暴走による事故は被害が甚大になる傾向があり、ヘッドライトテスト損傷の場合、修理費用1,000万円超となるケースもあります。

また、お客様から預かった車両、他の受検車両、更に、他の受検者や自動車技術総合機構の職員を巻き込んでしまうケースもあります。

降車時のギア位置及び駐車ブレーキの確認を徹底し、慣れた検査場でも油断せず慎重な運転操作を行うことが求められます。

こうした事故は検査コースの閉鎖に繋がる事が多く、待機されていた他の受検者の皆様にもご迷惑をお掛けする事になります。

くれぐれも慎重に検査を受けて頂きますようお願いします。



検査場での事故事例

アクセル・ブレーキの踏み間違いによる事故①



【概要】

マルチテストに入場したが、スピードメータ検査の停止位置を通り過ぎてしまったため、後退しながら位置合わせをしていたところブレーキとアクセルを踏み間違い、加速しながら後退して隣のコースの待機車両に衝突した。

【被害状況】

- 他受検者負傷、他受検車両損傷、自受検車両損傷
- マルチテスト入場信号損傷、マルチテストセンサポール損傷

アクセル・ブレーキの踏み間違いによる事故②



【概要】

下回りピット上に進入する際、ブレーキとアクセルを踏み間違えて30m以上暴走し、車検場出口の先に駐車していた他の受検車両に衝突した。

【被害状況】

- 運転者頭部裂傷
- 他受検車両損傷、自受検車両損傷

留意点

意図しない急発進により、設備や他車両への衝突につながる危険な事故形態です。検査の際には慌てずに落ち着いた車両操作を心掛けてください。

ギアを入れたまま降車したことに起因する事故



【概要】

ブレーキ検査で「×」判定が出たため、職員に再検査を申告しようと降車したが、ギアDレンジで駐車ブレーキを作動させていなかったため車両が暴走し、ヘッドライトテストに衝突した。

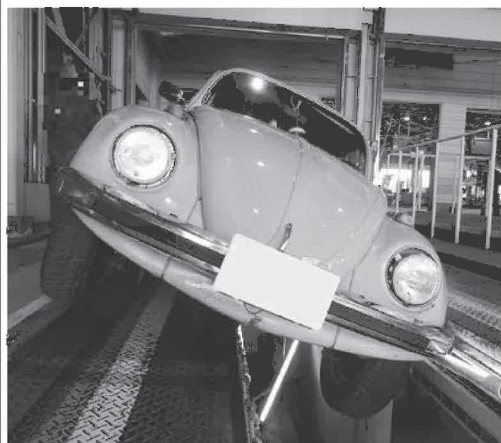
【被害状況】

- 自受検車両損傷
- ヘッドライトテスト損傷

留意点

受検車両の降車時には必ず駐車ブレーキを掛ける、ギア位置は常に確認する等、確実な車両操作をお願いします。

下回りピット脱輪事故



【概要】

下回りピット上を通過しようとした際、車両が右に寄り過ぎており、徐行もしなかったため、左側車輪が前後ともピット開口部に脱輪した。

【被害状況】

- 自車両左側面損傷
- 下回りピット照明装置損傷

留意点

下回りピットを通過する際は、徐行で通過するとともに、左右の車輪が適正な場所を走行しているか、ご確認をお願いします。

二輪車転倒事故



【概要】

ヘッドライト検査終了後、テストのクランプが解除される際にハンドルから手を放していたためバランスを崩し、右側に転倒した。

【被害状況】

■ 自車両カウル下面及びマフラー傷

留意点

テストのクランプが外れる際、ふらつきやすくなりますので、ハンドルから手を放さずに、バランスを崩さないようご注意ください。

整備作業中や検査場等におけるちょっとした油断、不注意、判断ミス等が災害事故を起こす要因となりますので、災害防止のための基本対策等につきましては、「安全整備作業の手びき」をご活用し、職場の安全確保を図るようお願い致します。



「改訂版 安全整備作業の手びき」

(一社) 日本自動車整備振興会連合会・日本自動車整備商工組合連合会

- I 自動車整備業の労働災害の現況
- II 整備作業中における重大事故発生事例
- III 自動車検査場での事故発生事例
- IV 災害防止のための基本対策
- V 安全な整備作業のための留意点
- VI 主な機器の適切な取扱い
- VII 事故防止のための取組み事例
- VIII 不慮の災害に備えた保障制度